

令和5年度 介護予防従事者等研修会 開催要領

1 目的

国においては介護予防・日常生活支援総合事業の充実に向けた中間整理の中で、「高齢者の尊厳と自立した日常生活を地域で支えていくためには、市町村が中心となって医療・介護専門職がより専門性を発揮しつつ、高齢者や多様な主体を含めた地域の力を組み合わせるといった視点に立ち、地域をデザインすることが必要。総合事業をこうした地域共生社会の実現のための基盤となるものと位置づけ、その充実を推進することが適当」と示しており、第9期介護保険事業計画が集中的取組期間とされている。

このことから、今回の研修会では、各市町村が第9期介護保険事業計画中に総合事業を見直すとともに、住民一人ひとりが自分らしく暮らし続けられる地域共生社会の実現を目指してのための取組について検討する機会とする。

2 実施主体 鹿児島県高齢者生き生き推進課

3 研修実施方法

区分	内容
開催方法	ハイブリッド開催 会場+オンライン (Zoom使用)
開催日時	令和6年2月29日 (木) 13:30~16:30
会場	鹿児島県社会福祉センター (鹿児島市鴨池新町1番7号) ※駐車場は別途案内
申込方法	①下記「6 参加申込み」により申込み受付 ②県から講義資料の掲載URL及び参加URL等を案内 ③参加者は、事後アンケートを提出
留意事項	▶ オンライン参加のために使用するURL等は本研修に参加する方のみ利用可能です。 ▶ URL等の再配布は禁止です。

4 対象者

介護予防事業担当の市町村職員・地域包括支援センター職員、介護予防サービス事業所職員等、各地域振興局・支庁・事務所職員等

5 内容

区分	内容, 講師等
I 行政説明 (5分)	「サービス事業の概要と全国・県内の取組状況や課題」 説明者：県高齢者生き生き推進課
II 講演 (60分+質疑応答5分)	「介護予防・日常生活支援総合事業の充実に向けて ～住民一人ひとりが自分らしく暮らし続けられる地域共生社会の実現のために～ (仮題)」 講師：生駒市 特命監 田中 明美 氏
III 取組報告 1 (報告30分+質疑応答5分)	「地域づくり型の介護予防活動と健康格差対策の推進 (仮題)」 報告者：熊本県御船町社会福祉協議会 局長 西橋 静香 氏
IV 取組報告 2 (報告15分+質疑応答5分)	「総合事業に関する取組報告」 報告自治体：出水市
V 意見交換 (45分+まとめ10分)	「総合事業の充実に向けた取組について (案)」 ①わがまちの高齢者の実態とサービスの実情から感じていること ②講演や活動報告等から感じた、わがまちに活用できる取組 ③総合事業の見直しに何から取り組むか。

6 参加申込み

(1) 申込み締切 令和6年2月21日 (水)

(2) 申込み方法

ア 電子申請

下記URLにアクセスし、電子申請にて参加者の回答を行ってください。

電子申請URL：<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=06DDxqfj>

(6名以上の参加がある場合には、一度申請を送信したのち、新たに申請を行ってください。)

県ホームページ：[ホーム](#) > [健康・福祉](#) > [地域包括ケア](#) > [介護予防の推進](#) > [令和5年度介護予防従事者等研修会](#)

イ FAX, E-mailによる申請 **(なるべく電子申請の利用に御協力ください。)**

別紙1参加申込書によりお申し込みください。

なお、参加申込書は、県ホームページからもダウンロードが可能です。

【問合せ先】

県高齢者生き生き推進課地域包括ケア推進係
担当：野間口，小川

TEL：099-286-2701

FAX：099-286-5554

E-mail：h-care@pref.kagoshima.lg.jp